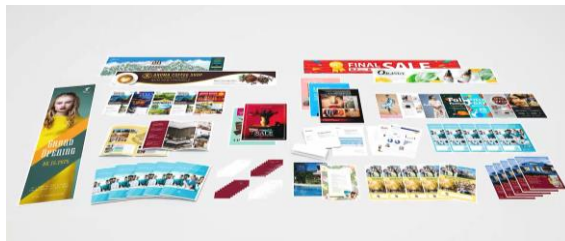


高解像度を実現する新技术を搭載したカラー複合機“imageFORCE C7165F”を発売 高品位なチラシやポスターなどの企業内印刷をオフィス機並みの簡単な操作で実現

キヤノンは、複合機の新ブランド“imageFORCE（イメージフォース）”を立ち上げ、カラー複合機“imageFORCE C7165F”を2024年11月中旬に発売します。



imageFORCE C7165F *オプション装着時



内製印刷可能な成果物のイメージ

情報技術の進歩は、人々の働き方に様々な変化をもたらしてきました。近年は、人間とAI（人工知能）が協働する働き方も広まりつつあり、ビジネスを進める上で人々はより高度な創造性を発揮することが求められています。世の中の変化を捉えながら進化を続け、オフィス業務の一端を担ってきたキヤノンの複合機は、2000年にネットワーク対応した「imageRUNNER」を皮切りに、外部クラウドサービスとの連携強化によってドキュメント共有の利便性を高めた今日の「imageRUNNER ADVANCE DX」まで、絶えずユーザーのニーズに応えてきました。そして、このたびキヤノンの複合機の新ブランドとして、豊かな表現力と高い生産性で働く人々に新たな「チカラ」を提供する“imageFORCE”が加わります。新製品の“imageFORCE C7165F”は、A4普通紙片面で毎分65枚の高速印刷に対応し、通常のオフィス文書の印刷はもちろん、高い印刷品位が求められるチラシやポスターなどの企業内印刷を実現する複合機です。画質、操作性、給紙性能を革新し、オフィス文書の印刷と同じ感覚で高品位成果物の制作が可能です。内製化できることで、小ロットや短納期であってもコストを抑えた制作ができ、修正や試し刷りにも柔軟に対応できます。

■ 新露光技術「D² Exposure（ディー・スクエア・エクスポージャー）」が4,800×2,400dpiの高品位プリントを実現

画像生成の重要なプロセスである露光方式を刷新し、光源にLEDマルチチップを採用した次世代露光デバイス「D² Exposure」を搭載しています。これにより、4,800×2,400dpiの高解像度を実現し、画像の滑らかさや白抜き/小サイズの文字の鮮鋭度を向上しています。また、複数のセンサーが紙の位置を検知し補正することで印刷位置精度を高め、複数ページのパンフレットや表裏のある名刺、ダイレクトメールなどを高い品位で内製できます。

■ 本体とプリンタードライバーの操作性向上により高品位成果物の内製ワークフローを簡略化

紙種^{※1}を判別する「メディアセンサー」を新たに搭載し、用紙に応じて必要な設定が自動適応されるため、手間をかけずに高品位成果物の印刷が可能^{※2}です。さらに、プリンタードライバー画面上のガイダンスに従うだけで冊子の綴じや余白などの煩雑な印刷設定が完了できます。スキルが求められる画質や色味の調整も、「食べ物をみずみずしく」、「肌をなめらかに」といったモードを選択することで好みの表現で仕上げることができます。

■ コート紙の連続印刷を実現する「エアアシスト機構」を搭載するなど多彩な成果物を制作可能

手差しトレイにファンを搭載し、給紙時に風を当てることで紙の吸着を防ぐ「エアアシスト機構」によって、高級感を演出する用途で使用されることの多いコート紙の連続印刷ができます。128gsm紙で最大50枚まで給紙可能で、従来、貼りつきやすく1枚ずつ給紙する必要があったコート紙の印刷作業を大幅に効率化します。また、耐水紙に標準対応したほか、別売りの給排紙トレイの装着で長尺紙への印刷もでき、ポスターやバナーなど多彩な成果物を制作できます。

※1. 対象の紙種は、薄紙、普通紙、厚紙、両面コート紙、第2原図、OHPフィルム。

※2. 手差しトレイからの印刷時のみ。

製品名	希望小売価格（税別）	発売日
imageFORCE C7165F	405 万円*	2024 年 11 月中旬

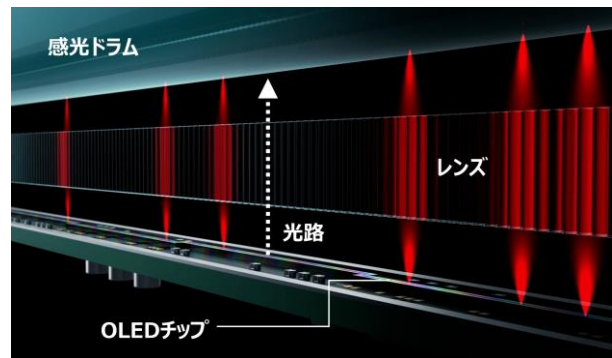
* 本体・スターターキット・2 段カセットペディスタル構成時。

-
- 一般の方のお問合せ先 : キヤノンお客様センター 0570-08-0056
 - imageFORCE ホームページ : canon.jp/pod-printer

〈主な特長〉

1) 新露光技術「D² Exposure (ディー・スクエア・エクスポージャー)」が 4,800×2,400dpi の高品位プリントを実現

- 画像生成の重要なプロセスである露光を、レーザースキャナー方式から刷新。シリコンウエハー上の高密度回路に、有機EL層を蒸着して生成したLEDマルチチップ採用の次世代露光デバイス「D² Exposure」を搭載。チップ内の発光部を精密に配置し、感光ドラムの回転に合わせて露光することにより4,800×2,400dpiの高解像度を実現。
- 高性能レンズで集光し、光を従来※の半分以下のサイズに細く先鋭化することで、トナーが高密度に付着し、画像の滑らかさや、白抜き／小サイズ文字の鮮鋭度を向上。
- 複数のセンサーが紙の位置を検知し補正することで印刷位置のずれを防止し、複数ページのパンフレットや表裏のある名刺、ダイレクトメールなども高い品位で内製可能。

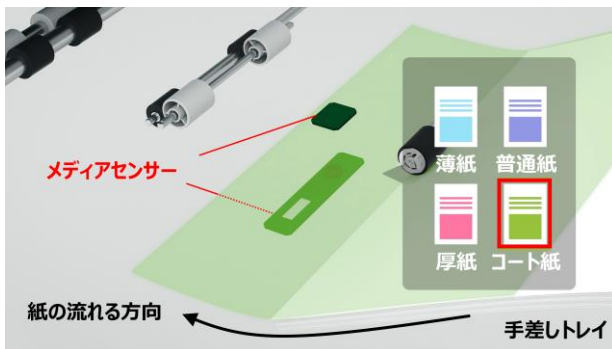


「D² Exposure」の仕組み

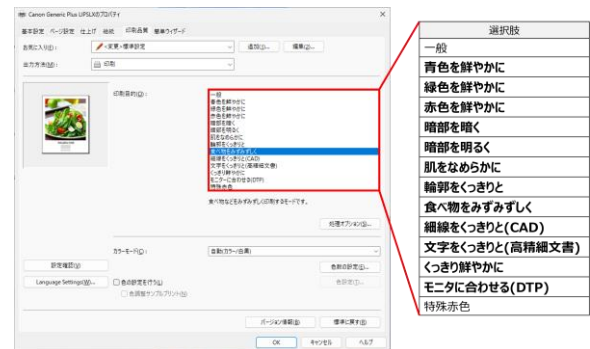
※ 「imageRUNNER ADVANCE DX」シリーズ (2020年6月より発売)

2) 本体とプリンタードライバーの操作性向上により高品位成果物の内製ワークフローを簡略化

- 手差しトレイに、紙種を判別する「メディアセンサー」を新搭載。用紙に応じて最適な定着温度や搬送スピードなどの設定が自動適応されるため、手間をかけずに印刷が可能。
- プリンタードライバーの画面上のガイダンスに従うだけで冊子の綴じや余白などの煩雑な印刷設定が完了できるほか、スキルが求められる画質や色味の調整も、「食べ物をみずみずしく」、「肌をなめらかに」といった好みの表現を選択可能。



手差しトレイの「メディアセンサー」が紙種を自動判別



プリンタードライバー上で画質や色味の表現が選択可能

3) コート紙の連続印刷を実現する「エアアシスト機構」を搭載するなど多彩な成果物を制作可能

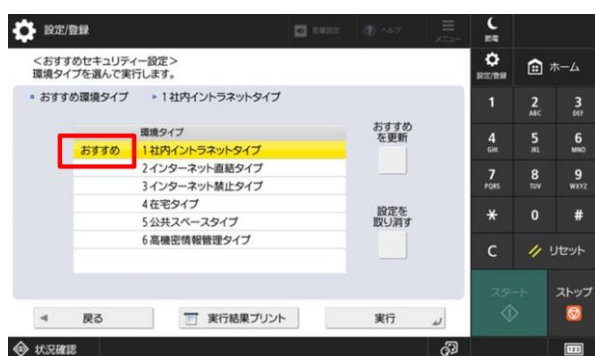
- 手差しトレイに2つのファンを搭載し、給紙時に風を当てることで紙の吸着を防ぐ「エアアシスト機構」をキヤノンの複合機で初めて搭載。光沢があり、高級感を演出する用途で使用されること多いコート紙の連続印刷を実現。128gsm紙で最大50枚まで給紙可能で、従来1枚ずつ給紙する必要があったコート紙の印刷作業を効率化。
- 耐水紙に標準対応したほか、別売りの給排紙トレイの装着で長尺紙への印刷もでき、ポスターやバナーなど多彩な成果物を制作可能。
- 普通紙では、カラー／モノクロともに、A4片面で毎分65枚の高速印刷を実現。

4) AI を活用してネットワーク環境を分析し最適なセキュリティー設定を推奨

- 機械学習AIを活用したアルゴリズムがネットワーク環境を分析し、使用環境に応じた最適なセキュリティー設定を推奨。操作パネル上に表示された推奨設定を選択するだけで一括設定でき、IT管理者がいない企業でもセキュアな運用を支援。
- 使用環境が変わった場合も自動で分析を行い、常に最適なセキュリティー設定を通知するほか、脆弱なセキュリティー設定を警告。



本体・ネットワーク・印刷物の全方位を防御するセキュリティー対策



使用環境に適した設定を本体操作パネルで推奨



自動分析を行い設定変更の必要性をアラート

5) 再生プラスチックの含有率 30%を達成するなど環境対応を強化

- 本体原材料として、重量比で 30%以上の再生プラスチックを使用。
- 本体の梱包材における発泡スチロールの使用を廃止し、リサイクル可能な段ボールに変更。
- 自社工場における生産過程で発生した端材プラスチックを使用したドラムケースを採用。



端材プラスチック



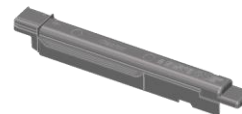
粉碎



リグラインド材化



成型



部品化

端材プラスチックの再利用

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

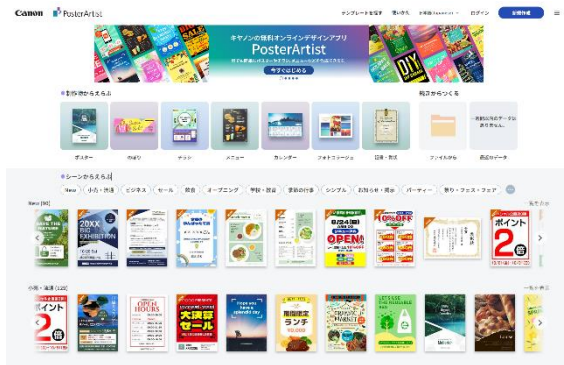
〈製品紹介動画〉

<https://youtu.be/47FQkMmmlQ8>

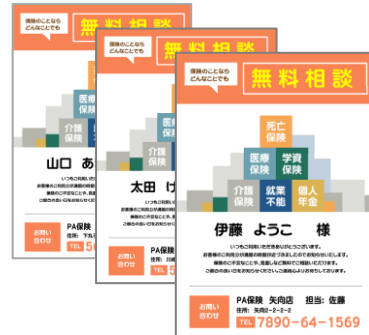
〈ご参考〉

1) オリジナルのチラシやポスターを簡単に作成可能な PosterArtist

無料のウェブアプリケーション「PosterArtist」※を使えば、デザイン性の高いポスターやチラシを簡単に作成可能です。豊富なテンプレートから用途に合うものを選んで文字や画像を変更するだけでデザイン性の高いチラシやポスターなどを作成でき、業務の効率化を支援します。



豊富なテンプレートが選べるトップページ



1枚ごとに記載内容を変えるバリエブル印刷にも対応

※ Windows／macOS 対応。初回に印刷用アプリのインストール、Canon ID の作成が必要（無償）。

2) 複合機の市場動向

働き方の多様化に伴い、場所を問わずいつでも安心して快適な印刷・スキャンができる環境が求められています。また、従来の業務文書の印刷に加え、コストや即時性の観点から、チラシやポスターといった高品位成果物を企業内で内製する需要が高まっています。（キヤノン調べ）

- * Windows は、マイクロソフトグループ企業の商標です。
- * macOS は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。